

コスト比較表

施設の多機能化・複合化にあたっては初期投資が発生しますが、中長期には施設規模縮小により改修費用などの抑制や、多機能化による光熱水費・人件費などの抑制が可能で、コスト削減の効果が大きくなります。そのため、中長期でコストを比較することが重要です。

■保育園を民営化しない場合（「改修・改築」及び「維持運営費」の累積費用、単位：億円）

	10年間	20年間	30年間	40年間	50年間	物差案②との差
「い」案	346.5	701.0	1,014.0	1,305.0	1,667.1	▲ 23.8
「ろ」案	349.9	712.1	1,027.3	1,319.2	1,684.7	▲ 6.2
「は」案	349.9	712.1	1,026.7	1,317.8	1,682.5	▲ 8.4
物差案①	313.1	644.7	911.2	1,156.2	1,470.2	▲220.8
物差案②	346.8	704.0	1,031.3	1,324.0	1,690.9	

※端数処理により合計が合わない場合有

■保育園を民営化する場合（「改修・改築」及び「維持運営費」の累積費用、単位：億円）

	10年間	20年間	30年間	40年間	50年間	物差案②との差
「い」案	346.5	699.1	1,001.4	1,289.8	1,646.8	▲44.2
「ろ」案	349.9	710.1	1,014.7	1,304.0	1,664.4	▲26.5
「は」案	349.9	710.1	1,017.3	1,306.5	1,666.8	▲24.1
物差案①	313.1	644.7	911.2	1,156.2	1,470.2	
物差案②	346.8	704.0	1,031.3	1,324.0	1,690.9	

※端数処理により合計が合わない場合有

コスト算出にあたっての面積設定（試算のための設定であり、今後変更する可能性があります）

【共通】

- 下記の複合施設以外は、建替え時に現在面積の80%で建替えるものとします。ただし、新庁舎の面積は、基本構想をふまえて一律に設定しています。

【複合施設】

・い案

- 太田小学校：閉校後は、民間所有を前提とし、市が負担するコストを想定していません。
- 葛塚東児童館：廃止後は、民間所有を前提とし、市が負担するコストを想定していません。

・ろ案

- 太田小学校：閉校後は、市所有による文書館として活用した場合の必要面積（2,000㎡）で設定

・は案

- 太田小学校：閉校後は、市所有による文書館として活用した場合の必要面積（2,000㎡）で設定
- すみれ保育園と東児童館の複合施設：（すみれ保育園×0.8+フリースペース180㎡）

■施設ごとのコスト比較（単位：億円）

	「い」案	「ろ」案	「は」案	備考
現区役所				複合化により減
新庁舎				新庁舎：区役所と公民館機能の一部
豊栄地区公民館		▲3.5		現区役所新館： コミセンと公民館機能の一部
葛塚コミュニティセンター				
北区郷土博物館		▲14.4		耐用年数を迎えたら機能移転
太田小学校	0	11.7		「ろ」、「は」案は、市が維持するため増
すみれ保育園	0		0.9	「は」案は、東児童館機能強化により増
葛塚東児童館	▲5.9	0	▲3.1	
計	▲23.8	▲6.2	▲8.4	※端数処理により合計が合わない場合有

■保育園を民営化する場合の施設ごとの削減額（単位：億円）

	「い」案	「ろ」案	「は」案	
すみれ保育園	▲4.6		0	「は」案は民営化しない
若葉保育園		▲3.5		
かやま保育園		▲7.9		
太田保育園		▲4.3		
計		▲20.3	▲15.7	※端数処理により合計が合わない場合有

※コストは試算であり、今後変更する可能性があります。

コストの算出方法

【改修・改築費用】

- 新庁舎整備は、H32年度に費用を計上
- 現区役所新館の改修は、H33年度に費用を計上
- 太田小学校は、H30年度から民間活用または市施設に転用
- 改修・改築は、想定改修（改築）時期に計上（改築時は既存の面積の80%に減築）
- すでに改修時期を超えている施設は、平成30年度に改修費用を計上（廃止する施設を除く）

【維持運営費用】

- 施設にかかる費用（光熱水費など）、事業運営にかかる費用（事業委託費など）、人件費、指定管理料などを、平成27年度実績をもとに計上
- 施設の再配置や改築などにより、現在と異なる形や面積で配置されるものは、延床面積に比例する形で費用を計上（事業運営にかかる費用は、サービス維持の観点から面積減が発生しても一定とする）
- 保育園を民営化した場合、運営費用は公営の90%と想定して費用を計上